

KRC WEB REPORT

徒然想

短い夏が終わり急激に秋になったようですが、この季節、珈琲がさらに美味しくなります。実は、珈琲には大きな健康効果もあるようで、2015年春に国立がん研究センターが発表した内容によると、1日3~4杯飲む人の死亡リスクは、全く飲まない人に比べて24%も低いのだそうです。珈琲好きの私には嬉しい情報ですが、それはそれとして好きな珈琲をゆっくりと楽しみたいものです。この秋、時間が取れたら、世界各国の珈琲豆を試して地図上での世界旅行も悪くないかもしれません。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

国際学会「SHMII-7 2015」への参加報告 (広島事業部 大町正和)

2015年7月1日~7月3日にイタリアのトリノ工科大学で開催された SHMII-7(7th Structural Health Monitoring of Intelligent Infrastructure)に参加しました。この学会は、社会基盤施設のヘルスマonitoring技術に関する学会です。世界で行われているヘルスマonitoringの実例や新技術の研究発表がありました。その中には日本で行われているモニタリング技術の発表もあり、日本の技術は世界の中でも最先端であることを改めて感じました。



会場の様子



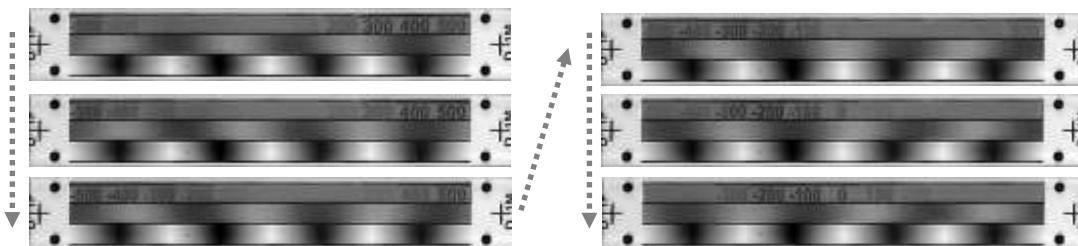
発表の様子

当社は「Verification of Strain Visualization Sheet with Aim of Field Application」と題して、現在当社で開発を進めている「ひずみ可視化シート」について発表させて頂きました。「ひずみ可視化シート」はアンプ、ひずみゲージ、信号線などの電氣的な要素を一切必要とせず、ひずみの大まかな値(50~100 μ)を肉眼で読み取ることができ、さらにデジタルカメラの撮影画像を処理することによって、ひずみゲージと同等の正確なひずみ値を得ることができることが特徴です。室内における精度検証や温度特性の把握等の基礎実験を終え、現在、フィールドへの適用に向けた開発・検証を進めています。

このひずみ可視化シートの実用化によって、社会基盤施設の建設・維持管理等に微力ながら貢献できればと考えています。



ひずみ可視化シート



ひずみ可視化シートの変化の様子

こちらの HP で変化の様子をアニメーションでご覧いただけます。<http://www.krcnet.co.jp/topics/topics89.html>

(株)計測リサーチコンサルタント HP:<http://www.krcnet.co.jp> Mail:krc@krcnet.co.jp 問合せ:<http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm>